

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第104号

2012年5月 1/2

やどりき水源林ニュース

発行（公財）かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2 12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ（費用等負担はありません）

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季（12月・1月・2月）は安全確保のため休止します。

春の盛り、水源林へでかけよう



新緑まっただ中！こんなにたくさんの緑があるのかと自然が創りだす緑の多様さに驚きます。

明るい緑は広葉樹の天然林、濃い緑は針葉樹（スギ、ヒノキ）の人工林とよく区別がつかます。やどりき水源林の面積は全部で529ヘクタールありますが、天然林は53%、人工林は47%です。やどりきでは大正2年から植林が開始され、関東大震災による崩壊や戦後の植林を経て、現在の姿になりました。100年近くの森の歴史があります。

ひっそりと咲く木々の花

アオキ



クロモジ



キブシ



ミツバアケビ



寄集落の中央を流れる中津川ではコイノボリが気持ちよさそうに空を泳いでいました。



タチツボスミレ



茶畑もすっかり春の装い
(土佐原から寄集落を眺める)



ミヤマキケマン

ウルサー！オレは満腹でヒルネ中だっ。 マムシ



やっぱりわたしのほうがスリムで美しいでしょ。 マムシグサ (ホソバテンナンショウ)



<林道コースにて>

5月のトピックス
いろいろなウツギが各所で咲き始めます。

6月の水源林
水源林の沢のあちこちでカジカガエルの癒し(鳴き)声が聞かれる季節です。